

# 人の感性数値化し商品提案 第1号で5種の木質床材発売

## ウッドワン

木質建材メーカーのウッドワン（廿日市市）は、人の感性を数値化して訴求する商品展開を始めた。感性実装センター（中区上磯町）と連携し、歩行時の踏み心地や座った際のフィット感などを初めて調査。これまで表現しづらかった木の心地よさを視覚的に顧客へ伝えるとともに、部屋の用途や

雰囲気合った感性数値の商品を提案する。

広島大学特任教授の豊澤隆秀氏、マテリアルデザイン研究協会理事の栗田雄一氏（＝広島大学教授、感性実装センター上席研究員の小澤真紀子氏と共同で「人の感性評価実験」を実施。凹凸を感じられる踏み心地の「くつきり」、フィット感を楽しめる「びたっと」、きめ細かい肌触りを示す「まろやか」など五つの観点をレーダーチャート（グラフ）で表現した。第1号で7月4日、木の年輪の凹凸を際立たせ立体感を出す「うづくり仕上げ」の床材「ピノアース」に、異なる表面加工を施して肌触りを変えた5種類をラインアップに追加。木目に沿って切り込みを入れ、「くつきり」と「びたっと」の数値を高めた「タテス



広島初！  
菊芋焼酎

こしょう  
荒谷株式会社

277-6888

ジ」や、波状の凹凸で「まろやか」を強調する「ウエーブ」などをそろえた。価格は1平方メートル当たり8650円～2万6900円。床暖房対応、抗菌・ウイルス加工タイプもある。一般住宅のほか、保育園など非住宅分野への提案に力を入れる。

同社はニュージーランドの約4万畝の自社森林で育てた「ニュージーパイン」で内装建材を製造。伐採後に100%再造林を行い、循環可能な資源である木材の利用促進につなげる。

### SDGsパートナーシップローン 広島信金が取扱開始

広島信用金庫は7月5日、「ひろしんSDGsパートナーシップローン」の取り扱いを始めた。4月に始めた「ひろしんSDGs・カーボンニュートラルサポート」を利用する営業区域内の事業者が対象。

資金使途は事業資金で、運転、設備資金ともに対応。融資限度額は1億円以内で、融資期間は運転が10年以内、設備が15年以内。広島信金所定の利率だが、同金庫の「SDGs宣言書」を作成した場合、年0.3%引き下げる。返済方法は元利均等返済または元金均等返済。

### サンポール スマホ用の撮影台を発売

車止め製造のサンポール（中区南吉島、山根以久子社長）は8月1日、観光スポットに設置するスマートフォンの専用撮影台「スマホスタンドカメラレオン」を発売する。

一眼レフカメラを置く屋外用のカメラスタンドに次ぐ第2弾。上部



## アウトソーシングによる 経理業務の効率化

業務を見える化し、最適な効率化策をご提案します  
お気軽にご相談ください。



担当/税理士代表 大谷 博昭

株式会社 児玉会計 (082-227-7010)

中区白鳥北町3番14号 児玉ビル

### 会頭日誌

▽7月12日午後3時半～第66回正副会頭・相談役会議。4時～第8回議員総会（通常）。5時10分～同総会後の懇談会。▽15日午後4時半～支店長会の講演会・交流会。

のホルダーにスマホを差し込んで立て、セルフタイマー機能で撮影してもらおう。屋内でも使えるように開発した。同様の規格品は珍しいという。サイズは高さ1375×幅193×厚み43mm。スリムなデザインとし、さまざまな空間になじみやすくした。撮影スポットに置くことで訪問客によるSNS発信が期待でき、認知の拡大につなげてもらう。価格は固定式が11万9000円、移動式は15万2000円（各税別）。全国の代理店を通じて観光地や商業施設、イベント会場などに導入を提案。初年度の販売目標は30台で、翌年以降は第1弾と合わせ年100台を目指す。